

教育学演習Ⅰ

科目ナンバリング SEM-301

必修 2単位

平沼 晶子

1. 授業の概要(ねらい)

私たちは生涯にわたり変化し続けていく。本演習ではこうした生涯発達心理学の視点に立ち、胎児期から老年期に至るまでの人間の様相を概観したうえで、各自が探求したい領域ごとにグループを編成して、文献や資料を集めて読み込む。そして、各グループで調べた内容を報告し合い、討議を行う。

2. 授業の到達目標

- ①探求したいテーマに関する情報収集を行い、文献や資料を読み込むことができる。
- ②発表に向けて、資料の作成や説明の仕方を工夫するなどの準備を入念に行う姿勢を身に付ける。
- ③グループでの検討、発表、討議において積極的に取り組み学びを深める。

3. 成績評価の方法および基準

授業参加態度(40%)、グループ研究活動・発表内容・研究発表のふり返し(60%)

4. 教科書・参考文献

参考文献

鈴木 忠ほか著 『生涯発達心理学』 有斐閣アルマ

5. 準備学修の内容

関連する文献や資料を読み込み、グループでの検討および発表に向けて積極的に準備を行う。

6. その他履修上の注意事項

関心のあるテーマの探求は大学生だからこそ得られる貴重な機会であり、自らの学びを深めていてもらいたい。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--------------------------|
| 【第1回】 | オリエンテーション:演習内容等の説明 |
| 【第2回】 | 関心のある研究領域の報告と自己紹介・グループ分け |
| 【第3回】 | グループごとに計画を立てる |
| 【第4回】 | 文献・資料収集についてのガイダンス |
| 【第5回】 | 発表の準備① |
| 【第6回】 | 発表の準備② |
| 【第7回】 | 発表の準備③ |
| 【第8回】 | グループ研究の発表と討議① |
| 【第9回】 | グループ研究の発表と討議② |
| 【第10回】 | グループ研究の発表と討議③ |
| 【第11回】 | グループ研究の発表と討議④ |
| 【第12回】 | グループ研究の発表と討議⑤ |
| 【第13回】 | グループ研究の発表と討議⑥ |
| 【第14回】 | 今後の研究に向けた立案 |
| 【第15回】 | ふり返しとまとめ |